



京都学講座「京の伝統と先端」は、京カレッジの講座の一つです。

たは下記の京(みやこ)カレッジホームページをご覧ください。

申込上の注意 2019年度の「午前コース」、「午後コース」の各定員は 250名です。どちらも同じ講義内容です。各コースとも定員を超過した

場合は抽選で受講者を決定します。なお、出願後の希望コースの変更や、

申込方法 「京(みやこ)カレッジ生募集ガイド」(3月上旬配布開始)に

以下の配布先で入手できます。また、郵便番号、住所、氏名(フリガナ)、

電話番号を、メール、郵便はがき、FAX、もしくはホームページの請

求フォームにて、大学コンソーシアム京都へお知らせください。

コース決定後に別コースの受講はできませんのでご注意ください。

受講料 10,000円 (基本講座10回)

※実地講座は別途費用が必要です。

※右の「注記」をご確認ください。

添付の出願票でお申し込みください。

募集ガイド請求方法について



京カレッジについて

「京(みやこ)カレッジ」とは、京都市と大学コンソーシアム京都が主催する生涯学習事業です。大学の正規科目が受講できるほか、「市

民教養講座」といった大学の公開講座など270を超える科目・講座を提供しています。詳しくは「京(みやこ)カレッジ生募集ガイド」ま

資料請求及び申込方法

京都学講座「京の伝統と先端」

基本講座10回と実地講座の受講を希望する場合は、「京力レッジ生」としてお申込みが必要です。



①申込方法の詳細と注意事項を「京(みやこ)カレッジ生募

④一日ご入金いただいた受講料・参加費は返金いたしませ

⑤大学コンソーシアム京都加盟校の正規学生(ただし大学

院・通信教育課程生等を除く) および、放送大学京都学

習センター全科履修生は基本講座の受講料は無料です。

各講義1回ごとの受講はできません。ただし、大学コン

大学コンソーシアム京都加盟校の正規学生は

基本講座の1回毎の受講が可能です(無料)

「加盟校正規学生 | とは大学コンソーシアム京都加盟校の正規学生(た

だし大学院・通信教育課程生等を除く)および放送大学京都学習セン

ター全科履修生です。1回ごとの受講をする場合は、希望する講座(実

地講座以外)の日時に直接会場へお越しの上、受付で学生証を提示し

てください。受講料は無料です。会場定員を満たした場合等、受講をお

断りする場合がありますので、ご了承ください。実地講座への申込み

は京カレッジ生として、基本講座に申込む必要がありますので、学生 証のコピーを必ず添付して、左記の申込方法にて期間内に出願をして

③受講可否についてのお問い合わせはご遠慮ください。

学生証のコピーを出願票に必ず添付してください。

集ガイド」にて確認してお申し込みください。

②受講可否の連絡は4月末迄に郵送いたします。

申込方法



2019年度京カレッジ 京都力養成コース 京都学講座

- みやこが育んだ "モノ"と "技"

京都は、日本を代表する古くからの伝統産業や、多くの国宝をはじめと する美術工芸品を今に守り伝える類稀なる高い技術を持っています。それ と共に世界最先端の科学技術をリードする人たちが活躍する地でもありま す。伝統と先端が絶えず交差し、融合して新しい日本の未来を作り続ける 京都。そこで今年のテーマを「京の伝統と先端-みやこが育んだ"モノ" と"技"-」としました。伝統的で先端的なモノと技が、これまでどのよう な歴史の中で今に輝いているのかについて考えたいと思います。





2019年5月18日(土)~12月21日(土) 基本講座10回

午前コース 10:00~11:30 (受付 9:30~) 午後コース 12:30~14:00 (受付12:00~)

各250名



11/2

第10回

12/21

実地講座2



火炎土器、陶磁器、京焼から

仲川 彰一氏(京セラ株式会社 部品研究開発統括部長)

宇佐美 直治氏(株式会社宇佐美修徳堂 代表取締役)

日本の伝統食「漬物」と「京漬物」

平井 達雄氏(京つけもの西利 代表取締役副会長)

伏見・清酒技術の歴史と現在

-月桂冠の清酒造りと大手蔵の誕生-

田中 伸治氏(月桂冠株式会社 総務部 広報課長)

川島 智生氏(京都華頂大学 現代家政学部 教授)

ファインセラミックスへ

北山杉を育む人々

表具技術を用いた

世界と西陣

-京都でよかった-

絵画・古文書の修理

-世界一の織物産地 「西陣」-

渡邉 隆夫氏(西陣織工業組合 理事長)

八木 透氏(佛教大学 歴史学部 教授)

-京の木材をめぐる文化-

中田 治氏(中源株式會社 代表取締役)

河原 典史氏(立命館大学 文学部 教授)





※各コースとも講義内容は同じです。

会場

キャンパスプラザ京都

※開講記念講座・実地講座は、時間・会場が異なります。



3/9 京をめぐる物語の舞台としての宇治-「響け!ユーフォニアム」をまじえて-武田 綾乃氏 (小説家) /河野 道房氏 (同志社大学 文学部 教授) /八木 透氏 (佛教大学 歴史学部 教授)

5/18

ョーロッパの王侯貴族に愛された iapan

下出 祐太郎氏(漆芸家、京都産業大学 文化学部 教授)

京町家と数寄屋大工

川島 智生氏(京都華頂大学 現代家政学部 教授)

伝統技術が育んだ最先端技術 -京都における精密機器産業史-

榎本 晋虎氏(株式会社島津製作所 広報室 課長)

7/20

山本 修氏(株式会社便利堂 コロタイプ研究所 所長)

(±)

手に取って触れる古文書への挑戦 -京の匠の技と最先端技術との融合-

小林 一彦氏(京都産業大学 文化学部 教授)

京壁の魅力を探って

-迎賓館を手がけた左官職人が語る歴史と壁塗実習-佐藤 ひろゆき氏(京都左官協同組合理事、京都府左官技能専修学院講師)



-新たなる美の発信-

中村 義明氏(中村外二工務店 代表)

コロタイプって何 -京都に残る世界最古の写真印刷技術-

吉田 謙一氏(富士ゼロックス京都株式会社 文化推進室長)

実地講座1

川島 智生氏(京都華頂大学 現代家政学部 教授)

※実地講座は別途お申込みと参加費が必要です。



ソーシアム京都加盟校の正規学生は基本講座について キャンパスプラザ京都、京都市役所・区役所・支所・京都市の図書 1回ごとの受講が可能です。下記をご覧ください。

ください。

1回ごとの受講について

ん。ご了承ください。

提出書類・提出期間等について

◇提出書類:①出願票1部

◇募集ガイド配布先

館等で配布予定

②京(みやこ)カレッジ会員証用顔写真

(縦3cm×横3cm) 1枚 ※募集ガイドに同封の出願票提 出確認シートに貼付してください

◇提出期間:《郵送》2019年3月6日(水)~20日(水)必着

《持参》3月19日(火)・20日(水)10:00~16:00 ◇提出先:《郵送》大学コンソーシアム京都 京(みやこ)カレッジ担当

《持参》キャンパスプラザ京都

お問い合わせ・資料請求先



公舗大学コンソーシアム京都 京カレッジ担当 遠人 The Consortium of Universities in Kyoto お問合せ受付時間

um of Universities in Kyoto お問合せ受付時間:9:00~17:00(日・月曜除く)

〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下る キャンパスプラザ京都1階 TEL. 075-353-9140 FAX. 075-353-9121

E-Mail: miyakare@consortium.or.jp http://www.consortium.or.jp/

使用するもので、その他の目的で使用することはございません。

京カレッジ

提供いただいた個人情報は「京カレッジ」に関する運営(諸連絡や募集ガイドの郵送等)で



京都市営地下鉄・JR・近鉄「京都駅」から徒歩7分程度。

京カレッジの大学の講義や公開講座は主に大学キャンパスまたはキャン パスプラザ京都で開講されます。通学は市バス・地下鉄等公共交通機関



個人情報の取り扱いについて

**で 京カレッジ京都力養成コース 京都学講座

「京の伝統と先端 | 開講記念講座

2019年度京カレッジおよび京都学講座の開講記念講座を 実施します。

■ B 時 2019年3月9日(土) 13:30~15:00(開場13:00)

京をめぐる 物語の舞台としての宇治 - 「響け!ユーフォニアム | をまじえて-

源氏物語を始めとして、京をめぐる過去の文学作品には、平 等院、宇治橋、宇治上神社といった名所が登場します。それ ら京の名所に蓄積された歴史的イメージと、現代を生きる私 たちが持つイメージには違いはあるのでしょうか。今回はア ニメ化・映画化された小説「響け!ユーフォニアム」シリー ズの描写を取り上げつつ、宇治の名所とその背景にある、京 都の文学的イメージを紹介します。

※本講座ではサイン会は行いません。



武田 綾乃氏(小説家)

1992年、京都府生まれ。同志社大学文学部卒業。 2013年、第8回日本ラブストーリー大賞隠し玉作品「今日、き みと息をする。」(宝島社文庫)でデビュー。著書に「響け!ユーフォ ニアム|シリーズ(宝島社文庫)、「青い春を数えて|(講談社)、「そ の日、朱音は空を飛んだ」(幻冬舎)、「君と漕ぐながとろ高校 カヌー部」(新潮文庫nex) などがある。



河野 道房 氏 (同志社大学 文学部 教授)

京都大学文学部卒。京都大学大学院文学研究科博士後期課程 認定退学。博士(文学)。専門は美術史学。

著書『中国山水画史研究―奥行き表現を中心に―』(中央公 論美術出版)、他。大学コンソーシアム京都 京都学企画検討委



透氏 (佛教大学 歴史学部 教授)

同志社大学文学部卒。佛教大学大学院文学研究科博士後期課 程単位取得。博士(文学)。専門は民俗学。著書『京のまつり と祈り みやこの四季をめぐる民俗』(昭和堂)、他多数。祗園 祭綾傘鉾保存会理事なども務める。 大学コンソーシアム京都 京 都学企画検討委員長。

所 キャンパスプラザ京都(4階第2講義室)

■参加費 開講記念講座は 入場無料

※抽選結果を

ください

記入しますので

何も書かないて

■定 員 **250名(事前申込)**※応募多数の場合は抽選

■申込方法

往復はがきにて下記のように記載の上、2019年2月22日(金) 必着にてお申込みください。

結果は返信はがきにて2019年3月1日(金)発送予定でご連絡し ます。

往信 (表面)		返信	(裏面
6008216	1		

返信 (表面) 往信(裏面)

①[3/9 京都学講座 受講希望者の 郵便番号、住所, 氏名

受講希望| 受講希望者の ·郵便番号·住所 氏名(ふりがな) 電話番号

記載不備の場合や郵便往復はがき以外での応募、また1名1通でないものや料金 不足の場合は受付できませんのでご了承ください。

2019年度京カレッジ 京都力養成コース

京の伝統と先端ーみやこが育んだ"モノ"と"技"ー基本講座10回

※両コースとも同じ内容

午前コース 10:00~11:30 午後コース 12:30~14:00

講座の内容は都合により一部変更することがあります。

5/18 (士)

ヨーロッパの王侯貴族に愛された japan - 新たなる美の発信 -

下出 祐太郎氏(漆芸家、京都産業大学 文化学部 教授)



470年前、日本は戦国時代。ヨーロッパは大航海時 代でした。種子島に鉄砲が伝来、宣教師がやって来 ました。宣教師たちは、地の果て極東の日本文化に たいそう驚き、本国に伝えました。中でもヨーロッパ の王侯貴族を魅了したのが京蒔絵漆器でした。マリー アントワネットのコレクションにつながる魅惑の京蒔 絵文化と、京都迎賓館が担う平成の伝統工芸の美の 発信を講義します。加えて、先端産業とのコラボレー ションについてお話します。

6/1 (土)

京町家と数寄屋大工

中村 義明氏 (中村外二工務店 代表)

川島 智牛氏(京都華頂大学 現代家政学部 教授)



中村 義明氏

京都を拠点として活躍した、日本を代表する数寄屋 大工・中村外二の仕事を通して、京町家の繊細で奥 深い美しさの淵源を探ります。外二が手がけた喜鶴 亭・俵屋・都ホテル佳水園・比叡山ホテル・フジコ ヘミング京都別邸など綺羅星のような京都の名作建 築から、京の数寄屋大工の粋を感じ取っていただき たいと思います。語り手は外二の跡を継ぐ御子息の 義明氏です。

第3回 6/8 (+:)

伝統技術が育んだ最先端技術

- 京都における精密機器産業史 -

榎本 晋虎氏 (株式会社島津製作所 広報室 課長)



首都が東京に移った明治維新から、新生京都は学校 建設と殖産興業を二本柱として独自の発展を遂げて きました。さまざまな工業製品の製造指導を行う舎 密局や日本最初の小学校を京都府が設立し近代化を 推進する中で、理化学器械などの各種精密機器産業 が立ち上がり、現在多くのハイテク企業が存在しま す。明治維新間もなく創業した島津製作所の歴史を たどりながら、京都企業の特徴や今後の展望につい て言及いたします。

第4回 7/20 (+:)

コロタイプって何

- 京都に残る世界最古の写真印刷技術 -

山本 修氏 (株式会社便利堂 コロタイプ研究所 所長)



コロタイプは、今から160年前にフランスで生まれた 写真印刷技術です。便利堂は、そのコロタイプ技術 を使って明治・大正・昭和の京都を絵葉書や観光本 に記録しました。今では、世界的絶滅危惧種のコロ タイプですが、その表現力は、現在でも十分通用し 文化財複製や写真芸術に貢献しています。明治の時 代からの職人の手仕事を多く残すコロタイプの世界 を、解説いたします。是非お楽しみください。

9/14 (±)

手に取って触れる古文書への挑戦 - 京の匠の技と最先端技術との融合 -

吉田 謙一氏(富士ゼロックス京都株式会社 文化推進室長) 小林 一彦氏 (京都産業大学 文化学部 教授)



吉田 謙一氏

京都が世界に誇る繊細で優美な表現を、徹底的に調 査することで得られた歴史的背景や和紙・糸、顔料 などの素材情報をもとに、和紙の種類・手触り感・ 製本手法などを、市販の複写機を改良した特別仕様 機で、原本に忠実に再現します。今回は、普段滅多 に触ることのできない希少な伝統文書を複製物で手 にとって触っていただきながら、紹介いたします。



火炎土器、陶磁器、京焼から ファインセラミックスへ

仲川 彰一氏(京セラ株式会社 部品研究開発統括部長)



セラミックスは、縄文時代の火炎土器から始まり、 戦国時代、江戸時代の中で育まれた陶磁器として生 活の必需品として広く知られています。20世紀に入 り、セラミックスの持つ本質的な機能を引き出すべく 研究開発が進められ、様々な特性を持つファインセ ラミックスが生まれました。セラミックスの歴史を京 文化とともに振り返り、現在のファインセラミックス が、現在の生活の中でどのように活きているかを紹 介いたします。



北山杉を育む人々

- 京の木材をめぐる文化 -

中田 治氏(中源株式會社 代表取締役) 河原 典史氏 (立命館大学 文学部 教授)



中田治氏

川端康成が執筆した『古都』は、何度も映画やテレ ビ・ドラマ化されています。そこでは、京都・北山に 広がる四季折々の林業の様子が描かれています。女 性による丸太磨きは、冬季に行なわれる厳しい作業 でした。ただし、研磨用の赤砂には粘度があるため、 手肌が荒れることはありませんでした。この伝統的な 作業は、高圧噴出水による丸太磨き機の導入によっ て少なくなりました。北山杉をめぐる様々な生活様式 とその変化について、一緒に考えてみましょう。



表具技術を用いた 絵画・古文書の修理

宇佐美 直治氏 (株式会社宇佐美修徳堂 代表取締役)



表具の技術は、仏教文化と共に日本に伝わったとい われています。京都では、寺院や茶道などとの繋が りの中で表具の技術が発展し、高度な技術と洗練さ れた材料から 「京表具」と呼ばれ高く評価されてきま した。本講座では、表具の歴史にも触れながら、現 在行われている、表具の技術を用いた絵画や古文書 の修理の事例や、使用する材料や道具について紹介 いたします。



世界と西陣

- 世界一の織物産地「西陣」-

渡邊 隆夫氏 (西陣織工業組合 理事長)



西陣の名は「応仁の乱」に由来します。しかし、織物 業の歴史はこれよりはるかに古く、御所に織物を納 めてきた多くの高機業者は、平安京成立と時を同じ くして誕生しました。明治5年(1872)には、三人の 若者をフランス・リヨンに派遣。紋様を織るための ジャカードを持ち帰り、西陣に産業革命を引き起こ し、発展してきました。全国各地の織物業発展の原 点でもあります。このような西陣の歴史・特色につ いて説明いたします。

12/21

日本の伝統食「漬物」と「京漬物」 - 京都でよかった -

平井 達雄氏 (京つけもの西利 代表取締役副会長) 八木 透氏 (佛教大学 歴史学部 教授)



平井 達雄氏

日本の伝統食「和食」の基本は「ご飯」と「漬物」で す。「漬物」の基礎知識、種類、時代変遷等を通じ て日本の伝統食「漬物」の概要をお伝えいたします。 そして「京漬物」が、なぜ特別な漬物になったのか、 現代にいきるその素晴らしさを知っていただきたいと 思います。また、最近明らかにされてきた機能性食 品としての素晴らしさとともに、日本人にとって大切 な伝統食品である理解を深めていただきます。

実地講座1

京壁の魅力を探って

- 迎賓館を手がけた左官職人が語る歴史と壁塗実習-

佐藤 ひろゆき氏(京都左官協同組合理事、京都府左官技能専修学院講師) 川島 智生氏(京都華頂大学 現代家政学部 教授)



佐藤 ひろゆき氏

講義予定時間:午前部10:30~12:30もしくは午後部14:00~16:00 ※両部とも同じ内容です。
参加費:4,000円 定員:各30名(現地集合・解散)

およそ1300年前にはじまった左官は、その地域の風 土に最も適した素材を使って壁を作ってきた長い歴 史があります。土壁が持つ物性と機能から、土壁の 価値を探り、和風建築の顔になった経緯を考えます。 京都迎賓館や老舗旅館など佐藤さんが手がけた京都 の名建築を事例として、京の左官の醍醐味を学びま す。また、本講座では土壁塗の実習を行い、実際に 左官を手の触感として体験していただきます。

実地講座2 (±)

伏見・清酒技術の歴史と現在 - 月桂冠の清酒造りと大手蔵の誕生 -

田中 伸治氏 (月桂冠株式会社 総務部 広報課長) 川島 智生氏(京都華頂大学 現代家政学部 教授)



※両部とも同じ内容です。 参加費: 2,000円 定員: 各40名(現地集合・解散) 清酒技術の歴史と現在を江戸期に創業した月桂冠の 酒造りの変遷を通して学びます。日本有数の酒造地 伏見のなかでも、月桂冠は最も成功した酒造メーカー であり、昭和36年(1961)に完成した大手蔵は真夏 でも酒造りができる四季醸造を日本で最初に成功さ

講義予定時間:午前部10:30~12:30もしくは午後部13:30~15:30

せた画類的な酒蔵でした。冷房装置や機械化により 科学された清酒の誕生であり、その器は古い土蔵か ら鉄筋コンクリートの高層建築に変わりました。知ら れざる酒造りの戦後史を浮上させていきます。

※実地講座のお申込みには「募集ガイド」にあるシラバスの注意事項をご覧ください。 また、定員に満たない場合等、都合により講義時間などを変更することがあります。